

「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」を発表

～ 大学生、大学院生の7月の内々定率は、前年同月比0.8pt増の79.7% ～

株式会社マイナビ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中川信行)は、2019年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象とした「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」の結果を発表しました。

本調査は、幅広い層の学生から内定率を調査することを目的として、2010年3月より開始し、今年で9年目となります。調査結果の概要は以下の通りです。

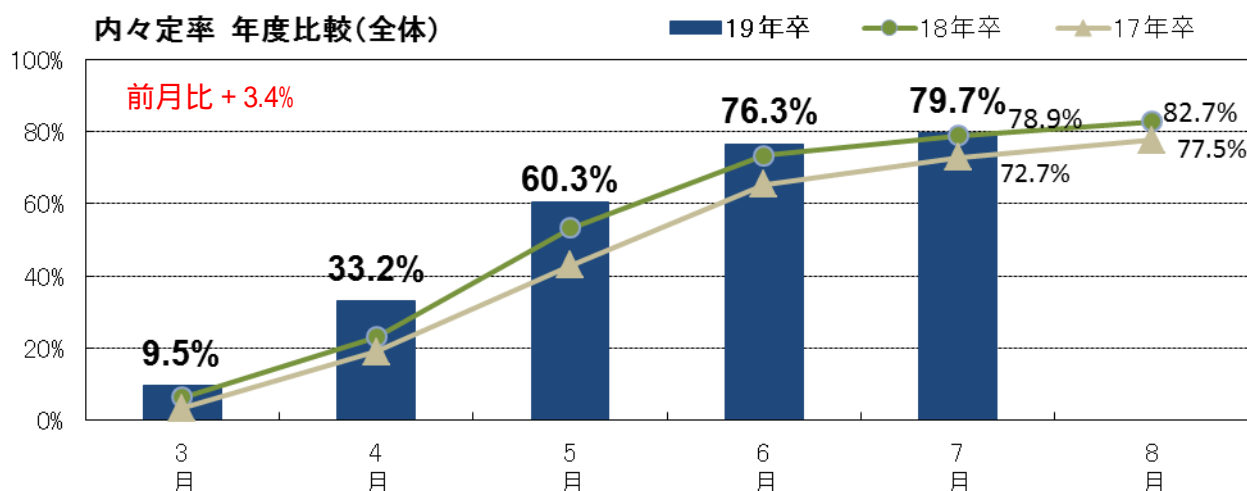
<調査結果の概要>

2019年卒業予定大学生、大学院生の7月の内々定率は79.7%(前年同月比0.8pt増)

2018年7月末時点の内々定率は79.7%と、前月(6月末)と比較して3.4pt高くなり、前年同月の内々定率を0.8pt上回った。文理男女別に見ると、最も高かったのは理系男子で86.4%(前月比3.7pt増)、理系の院生においては内々定率が91.8%(前月比0.9pt増)となった。3月以降、前年よりも早いペースで内々定率は上昇してきたが、7月になり前年並みに落ち着いたと言える。

未内々定者を含めた活動を継続する学生の割合は、回答者全体の36.0%で、全体の約3人に1人は現在も活動を継続している状況だ。また内々定者のうち、複数内定を得ている学生の割合は前年同月比4.5pt増の63.4%で、内々定の辞退数の増加が考えられる。企業の採用活動は今後も活発に行われ、両者の活動は続くと予想される。

未内々定者20.3%に、内々定を保有して活動を継続する学生15.7%を合算して算出。内々定を保有して活動を継続する学生の割合は、内々定率79.7%に今後も活動を継続すると回答した学生の割合19.7%(内々定先に不満なので続行する:6.7%+内々定先に不満ではないが他の企業も見たいので続行する:13.0%)を掛けて算出している。



「2019年卒マイナビ大学生就職内定率調査」調査概要

【有効回答数】 5,139名(文系男子1,172名、文系女子2,210名、理系男子1,024名、理系女子733名)

【調査方法】 『マイナビ2019』の会員に対するWEBアンケート

【調査期間】 2018年7月25日(水)～7月31日(火)

【調査対象】 2019年3月卒業見込みの全国大学4年生、大学院2年生

調査結果の詳細は新卒採用サポネット(<https://saponet.mynavi.jp>)で公開しています

本件に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 HRリサーチ部 毛塚
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : hrrc@mynavi.jp

当社に関するお問い合わせ先
株式会社マイナビ
社長室 広報部 渡邊
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
Email : koho@mynavi.jp